

地域創造学部 実践経済学科

消費構造の変貌

～エンゲル係数の高まりと「コト消費」「時短消費」～

講師名：鳥丸 聡

講義概要

総務省の「家計調査」によると、2016年の日本のエンゲル係数（家計の消費支出総額中に占める食料費の割合）が、1987年以来、29年ぶりの高水準（25.8%）に達した。一般に、エンゲル係数が高いほど生活水準が低いとされるが、果たして私たちの生活の質は低下したのか。電子商取引市場が活況を呈し、消費実態がつかみにくなっているが、「コト消費」と「時短消費」は着実に増えている現状を考える。

備考

プロジェクター使用やプリント配布のみなど、ご相談ください。